かしこく やさしく たくましく 地域を愛する平野っ子



令和4年度 平野小学校だより

稲穂の原



第18号 令和5年 1月31日(火) 文責:菊地 一栄

第2回学校運営協議会が開かれました

明日から2月に入ります。厳しい寒さが続いており、春の到来が待ち遠しいこの頃です。2月4日は「立春」です。暦の上では、春ということになります。前日の2月3日は「季節を分ける」という意味で「節分」です。この節分の日に、豆まきをされるご家庭も多いのではないでしょうか。もともとは、季節の変わり目には邪気(鬼)が生じると意味で、鬼をはらうために豆まきが始まり、「豆(穀物)には生命力と魔除けの力が備わっていて、鬼に豆をぶつけて邪気を追い払い、1年の無病息災を願う」のだそうです。季節の変わり目には、体調がすぐれないという事もあるので、こうした行事が行われてきたのかもしれません。「福はうち、鬼は外」が一般的ですが、「福はうち、鬼はうち」とする地方もあると聞きました。鬼を祭っているからだそうです。

さて、1月30日に、第2回学校運営協議会が開かれ、今年度の学校経営についてと、来年度の経営方針について、各委員の皆様からご意見をいただきました。

校長からは、今年度の学校運営についてと、来年度の学校経営方針について説明をさせていただきました。今年度の学校運営については、コロナ禍において様々な困難な状況がある中でも、子どもたちに確かな生きる力を身に付けさせることを第一に考えて運営してきたことや、保護者や地域の皆様の深いご理解とご協力により、安心・安全な学校づくりを進めることができたこと等について説明いたしました。



委員の皆様からは、「平野小学校の学力の実態」「コロナ禍における子どもたちのコミュニケーション力の育成のあり方」「子どもたちのリーダーの力の育成」「「教職員の働き方・健康を第一に考えること」等、貴重なご意見をたくさん頂戴いたしました。いただいたご意見を、来年度の学校経営にいかして参りたいと思います。委員の皆様方には、お忙しい中ご出席をいただき、誠にありがとうございました。

冬の体力づくり ~ なわとびチャレンジ~

3学期の体力づくりの一つとして、全校でなわとび運動にチャレンジしています。子どもたちと一緒に先生方も挑戦しています。なわとびは、縄一本で場所をとらずに、手軽にできるスポーツで、冬の体力作りにはもってこいのスポーツです。みんなで元気に過ごせるよう、寒さに負けずにがんばっています!



